









ばい煙測定

件名		ばい煙測定					
図面		図面番号	1/3				
縮尺		年月日	令和5年6月2/日				
業務隊長	管理科長	営繕班長	工事企画係長	管財係	施設係	企画係	係長
							
陸上自衛隊湯布院駐屯地業務隊							

仕 様 書

(2) 日出生台演習場

1 件 名 : ばい煙測定

2 場 所 : (1) 大分県由布市湯布院町川上941番地

陸上自衛隊湯布院駐屯地

(2) 大分県玖珠郡玖珠町日出生

陸上自衛隊日出生台演習場

3 概 要 : 大気汚染防止法に基づき、ばい煙発生施設の測定

4 一般事項:

(1) 本工事の写真はカラーとし、作業状況を撮影し、アルバム(A4版)に整理し、1部提出する。

また、デジタルカメラも使用できるものとし大きさはサービズ版相当とする。

(2) 請負業者は、契約後速やかに作業実施日を係官と調整を行い、また、工程表等を提出して係官の承認を受けるとする。

(3) 作業中の安全確保には十分に留意をして現場管理を行うと共に、火災等の災害及び事故に注意をする。また必要に応じて養生等の処置を行うものとする。

(4) 作業以外の施設等には、損傷を与えないよう十分注意して施工すること。万一、損傷を与えた場合には係官に報告し、原因が本作業に関わると認められた場合、請負業者が賠償及び補償の責を負うものとする。

(5) 現場において、指定された以外への立入及び火気の使用は禁止する。

(6) 作業中に発生したスチ、ゴミ等は請負業者の責任において処分するものとする。また、現場は常に清潔にし、片付け清掃をその都度実施すること。

(7) 那陵側の電気・水道等を使用する場合は、係官の承認を受けた後使用し、その後料金を負担すること。

(8) 本測定後、ばい煙測定結果報告書(計算証明添付)を整理し、2部提出するものとする。

(9) 本測定後、ばい煙測定結果報告書(計算証明添付)を整理し、2部提出するものとする。

5 ばいじん測定(計算)方法

ばいじん量	JISZ 8808
窒素酸化物度	JISK 0104

6 施設概要

(1) 湯布院駐屯地

場 所	ボイラー室
測定対象物	炉管貫流ボイラー(1号缶・2号缶) 川重冷熱工業株式会社製 KS-35SMF-4
使用燃料	A重油 1種2号 (硫黄分0.74%)
煙 突	15m 鋼板製 (頂上径1,300mm)
ダクト断面積	0.49㎡
数 量	2 基

場 所	ボイラー室 1	ボイラー室 2	
測定対象物	小型貫流ボイラー IHI製 K-1000L	簡易貫流ボイラー 川重冷熱工業株式会社製 KF-1000A	真空式温水ヒーター 日本サーモエナー製 KFL-630AH
使用燃料	A重油 1種2号 (硫黄分0.74%)		
煙 突	10.3m 鋼板製 (頂上径500mm)	7.55m 鋼板製 (頂上径560mm)	6.55m 鋼板製 (頂上径500mm)
ダクト断面積	0.13㎡	0.196㎡	0.196㎡
数 量	1 基	2 基	1 基

7 測定項目

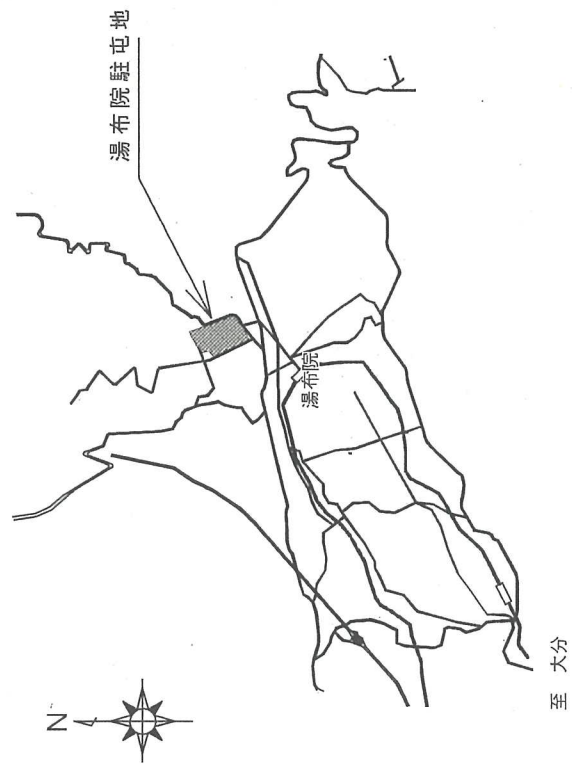
項 目	測 定 結 果	単 位
測定年月日及び時間	年 月 日 (時 ~ 時)	
天候及び気候		°C
測定時における燃料消費量		L/h
排ガス(湿り)	平均値	m ³ N/h
排ガス(乾き)	平均値	m ³ N/h
ばいじん量	平均値 規制値	g/m ³ N
窒素酸化物	平均値 規制値	ppm
排ガス温度		°C
排ガス水分量		%
排ガス流速		m/sec
排ガス濃度		%
測定者氏名		

件 名 ばい煙測定

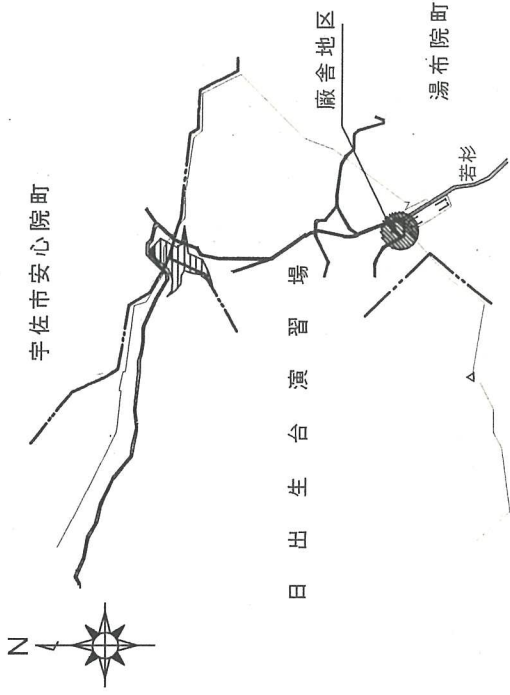
図 面 仕 様 書 図 面 番 号 2/3

縮 尺 年 月 日 令和 5 年 6 月 2 日

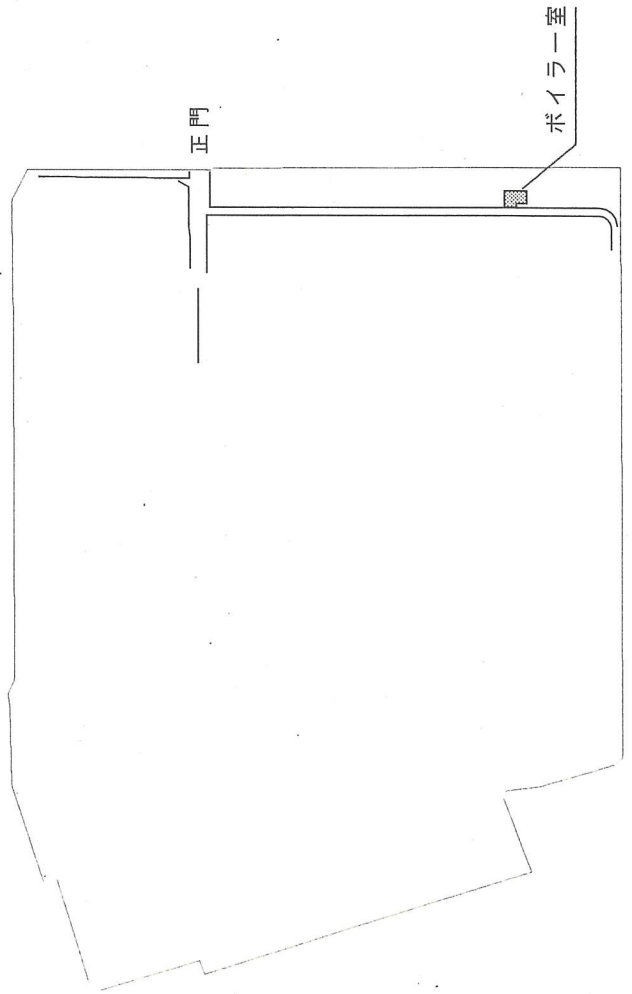
陸 上 自 衛 隊 湯 布 院 駐 屯 地 地 業 務 隊



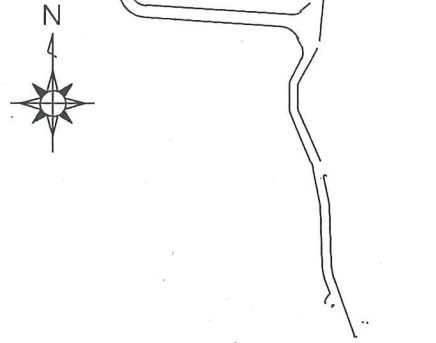
駐屯地案内図



演習場案内図



駐屯地配置図



演習場配置図

件名	ばい煙測定		
図面	案内図・配置図	図面番号	3/3
縮尺		作成年月日	令和5年6月△/日
陸上自衛隊湯布院駐屯地業務隊			